

私たちの町の文化財

速報！上代遺跡

■第10話 発掘体験を開催しました！

8月20日に「夏休みわくわくいせき王国」と題して、小学生を対象とする体験発掘を開催しました。弥生時代から古墳時代の遺跡が掘れるとあって多くの方々にご参加いただきました。また、今年の3月には上代遺跡出土の木製品が新聞報道されたこともあり、ご参加いただいた方の期待も大きいようでした。

体験の内容は、移植ごてを使って遺跡を掘る「遺跡発掘」と、土器など掘り出したものを丁寧に洗う「遺物洗浄」です。「遺跡発掘」では、子どもたちが約2000年前の土から土器や石器などを次々と掘り出し、その度に子どもたちの興奮が伝わってきました。会場内は、子どもだけでなく大人も夢中になるほどの熱気に包まれ、まるで宝探しをするような感覚で、参加者全員真剣に土器を掘り出していました。

「洗浄体験」では、掘り出したものを丁寧に洗浄して泥を落とすことで、はじめてその全容を知ることができました。きれいになった土器を見た子どもたちは土器に残された模様や色などの違いを観察し、職員に質問する場面も見受けられました。「夏休みわくわくいせき王国」にご参加いただいた方にお礼申し上げます。このイベントは毎年開催していますので、興味がおありの方はぜひご参加下さい。

熊本市文化振興課 藤島 志考氏

大陸から米づくりの技術が伝わった紀元前3世紀の頃からの土器や石器を掘り出して洗って、ちびっ子たち楽しかったろう！

